

4 製造品出荷額等

- * 製造品出荷額等は 8 兆 9477 億円
- * 産業別では、「輸送用機械」が 1 兆 3558 億円（構成比 15.2%）で最も多い
- * 地域別では、府中市が 8245 億円（構成比 9.2%）で最も多い

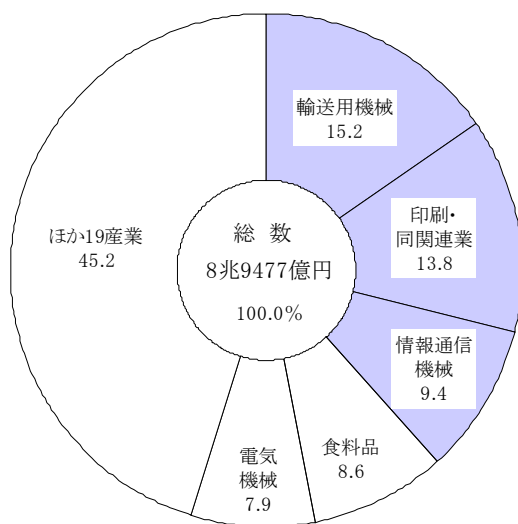
(1) 産業別の状況

産業中分類別にみると、「輸送用機械」が 1 兆 3558 億円（構成比 15.2%）で最も多く、次いで「印刷・同関連業」が 1 兆 2339 億円（同 13.8%）、「情報通信機械」が 8413 億円（同 9.4%）となっている。

平成 20 年と比較して減少した産業のうち減少額が最も多いのは、「印刷・同関連業」の 3438 億円（△21.8%）、次いで「情報通信機械」の 2692 億円（△24.2%）、「電気機械」の 1597 億円（△18.5%）となっている。

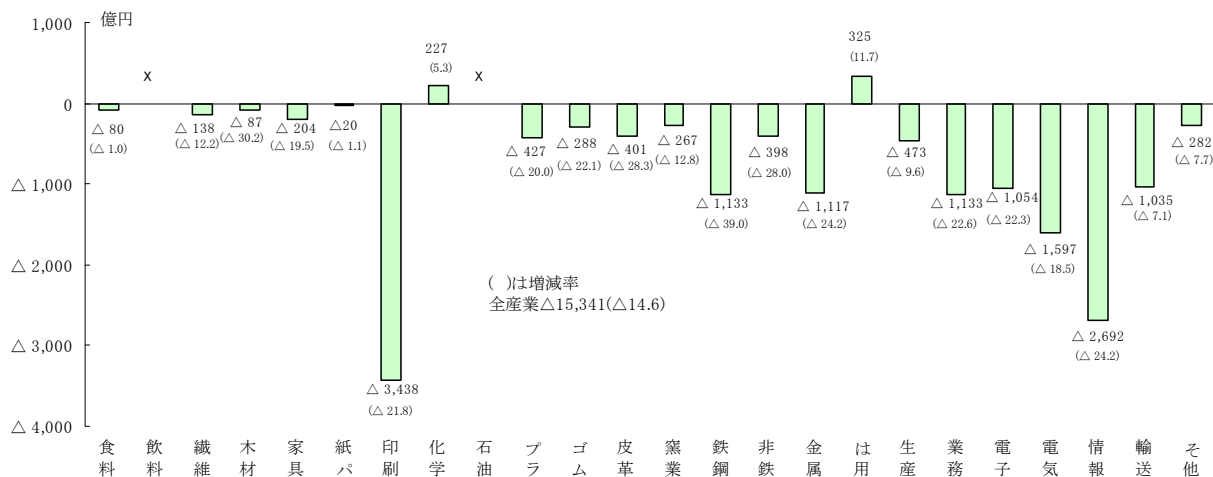
平成 20 年と比較して増加した産業のうち、増加額が最も多いのは、「はん用機械」の 325 億円（11.7%）となっている。（図 17、図 18、付表 1）

図 17 産業中分類別製造品出荷額等構成比（%）（全事業所）



注）上位 3 産業に網掛けをしている。

図 18 産業中分類別製造品出荷額等対前回（平成 20 年）増減数（全事業所）



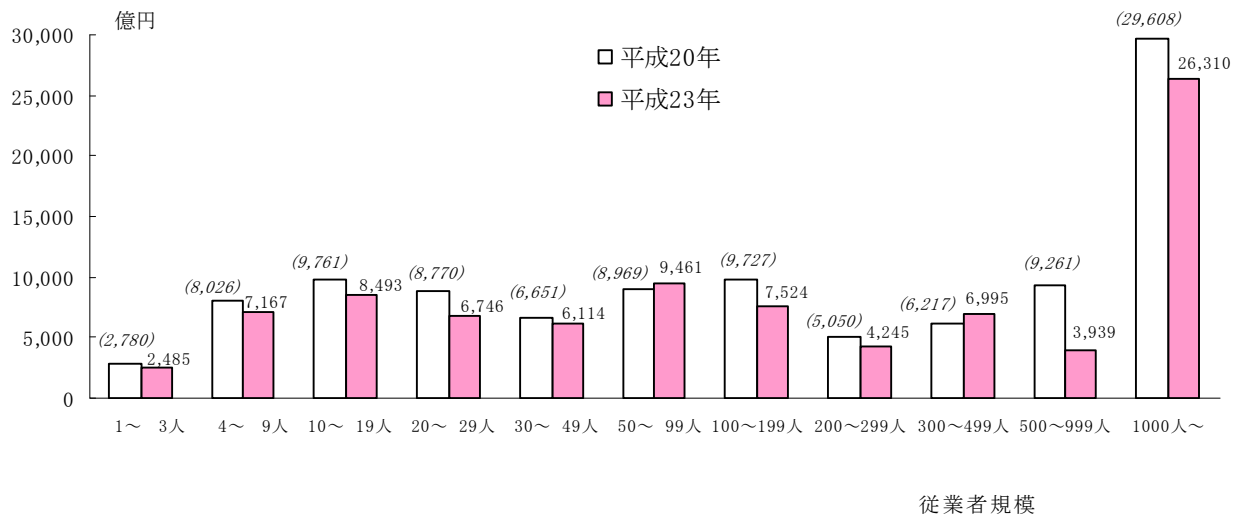
(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別にみると、「1000人以上」が2兆6310億円（構成比29.4%）で最も多く、次いで「50～99人」が9461億円（同10.6%）、「10～19人」が8493億円（同9.5%）となっている。

平成20年と比較して増加したのは、「300～499人」の778億円（12.5%）と「50～99人」の492億円（5.5%）の2区分となっている。

平成20年と比較して減少した9区分のうち減少額が最も多いのは、「500～999人」の5322億円（△57.5%）、次いで「1000人以上」の3298億円（△11.1%）、「100～199人」の2203億円（△22.6%）となっている。（図19、付表2）

図19 従業者規模別製造品出荷額等（全事業所）



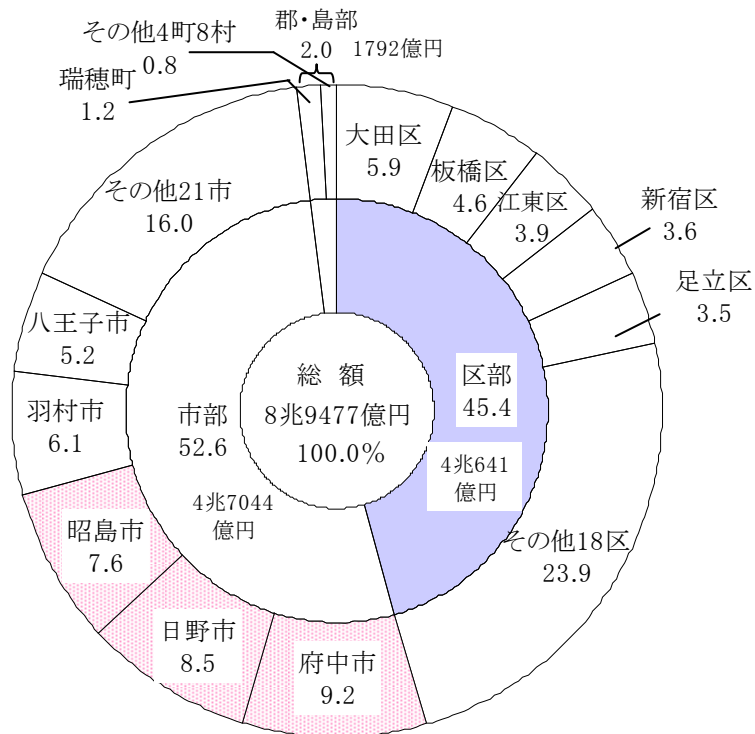
(3) 地域別の状況

地域別にみると、区部が4兆641億円（構成比45.4%）、市部が4兆7044億円（同52.6%）、郡部が1747億円（同2.0%）、島部が45億円（同0.0%）となっている。

区市町村別にみると、区部では、大田区が5306億円（同5.9%）で最も多く、次いで板橋区が4088億円（同4.6%）、江東区が3525億円（同3.9%）となっている。

市部では府中市が8245億円（同9.2%）で最も多く、次いで日野市が7630億円（同8.5%）、昭島市が6783億円（同7.6%）となっている。（図20、付表3）

図 20 区市町村別製造品出荷額等構成比（％）（全事業所）



注）区市各上位 5 位及び郡・島部 1 位を表記
東京都内上位 3 位の区市に網掛けをしている。